

国会請願署名 52,000筆を提出 ～ 国会議員14名が紹介議員に ～

今回の請願署名活動は3月半ばからの取り組みで、約2ヶ月という短い期間での運動となりましたが、みなさまのご協力のおかげを持ちまして51,788筆の署名を集めることができました。本当にありがとうございました。5月28日の請願行動では、全国から署名をたずさえて集まってくださった参加者(翌29日の共同集会参加者も含め、

約60名が参加)とともに、マスコミ・団体・厚生労働委員を中心にした議員要請など、精力的な働きかけをおこない、紹介議員になってくださる方も増やすことができました。翌週、6月7日の請願行動とも併せ、結果的に、今回は14名の国会議員(民主・社民・自民・共産・国民新・無所属)が紹介議員を受けてくださいました。全国各地より今回の請願署名にご協力いただきましたこと、心より御礼申し上げます。



◆ 写真の説明: 左から順に4枚

1. 5月28日: 請願行動を終えて、参加者が国会議員の反応や団体の対応がどうだったかと報告会をおこなっているときの様子。
2. 5月28日: 請願行動の際、紹介議員となってくださった服部良一議員(社民党・近畿・比例)ご本人が直接署名を受け取ってくださいました。
3. 5月29日: 共同集会でのワンシーン。高齢者分野からの発言で、いのこの里の正森さんが代表として発言をおこないました。
4. 事前に事務所から送り出した1万筆と、当日持ち寄られた4万筆を前に記念撮影。(この時点では署名の一部⇒2万筆程度です。)

◆ 写真の説明: 右から順に3枚

1. 5月29日: 共同集会でのワンシーン。左から、唐鎌直義先生・石倉康次先生・芝田英昭先生。
2. 5月28日: 請願行動当日。参加者がそれぞれ役割分担を確認して、これからいざ議員会館へと出発するところです。(オリエンテーションをおこなっている際の風景)
3. 5月28日: 福祉倶楽部 主宰 福井典子さんの学習会。これまでの運動の歴史や成果を踏まえ、情熱的な話をお聞きかせくださいました!

今回の請願署名の紹介議員となってくださった国会議員の先生方

※ 衆議院

◆ 「受けます」と言ってくださった議員 (衆議院)

役職	氏名	議員会館	選挙区	会派	政党	署名
厚	阿部 知子	1-303	神奈川	社民	社民	紹介議員
	服部 良一	2-306	大阪	社民	社民	紹介議員
	吉井 英勝	2-437		共産	共産	紹介議員
	こくた 恵二	2-438	京都	共産	共産	紹介議員
厚	高橋 千鶴子	2-506	宮城	共産	共産	紹介議員
厚	加藤 勝信	2-709	岡山	自民	自民	紹介議員

◆ 「一応預かります」⇒「検討中」の議員 (衆議院)

役職	氏名	議員会館	選挙区	会派	政党	署名
厚	あべ 俊子	1-436	岡山	自民	自民	検討中
厚	田中 美絵子	1-603	石川	民主	民主	検討中
文	馳 浩	1-609	石川	自民	自民	検討中

※ 参議院

◆ 「受けます」と言ってくださった議員 (参議院)

役職	氏名	議員会館	選挙区	会派	政党	署名
厚	森田 高	326	富山	民主	国民新	紹介議員
厚	辻 泰弘	402	兵庫	民主	民主	紹介議員
総	山下 芳生	522	大阪	共産	共産	紹介議員
文	西岡 武夫	542	長崎	民主	民主	紹介議員
	系数 慶子	609	沖縄	無所属	無所属	紹介議員
厚	小池 晃	725	東京	共産	共産	紹介議員
厚	近藤 正道	740	新潟	社民	社民	紹介議員

◆ 「一応預かります」⇒「前向きに検討します」 (参議院)

役職	氏名	議員会館	選挙区	会派	政党	署名
少	岡崎 トミ子	314	宮城	民主	民主	紹介議員(おそらく)

◆ 民主党の議員に「紹介議員のお願い」をおこなうにあたり ◆

09年11月、民主党の幹事長が所属議員に対し、「衆参両院への請願の紹介を自粛するよう求める」という方針をまとめたことにより、今回の請願行動でも「請願は幹事長室を通して欲しい」という回答で、民主党議員が紹介議員にならなかつたケースが多々ありました。会としても、何とか党本部に申し入れをおこなうべく働きかけを続けておりましたが、時期悪しく、鳩山内閣が退陣し、代表選挙がおこなわれる混乱の時期と重なってしまったため、アポイントが取れないまま6月7日を迎えることになりました。当日、党本部前には代表選の結果を待ち受けるマスコミが大挙。警備の方に状況を説明するも、「ご予約がなければ通すことはできません」と額面どおりの回答しかいただけませんでした。しかし、これでも諦めきれず、再度議員会館へ引き返し、紹介議員になってくださった民主党の議員を介して、党本部へつないでもらうようお願いをしてみました。結局この交渉もうまくいかず、数名の議員が要望した「幹事長室に請願を通す」ということは今回はできませんでした。情勢が変化していることもあるため、今後の対応も変わるとは思いますが、今回は、民主党会派として3名の議員(検討中:2名)が預かってくれるという結果になりました。

◆ 今後の署名の取り扱いについて ◆

6月7日以降の現在も、老福連事務局には第一次集約の期間を過ぎた署名が送付されております。当初の予定通り、「第一次集約」の期限(5月20日)までに集まった署名と、HP掲載の通り、「6月4日必着分」の署名、併せて51,788筆につきましては、第174回国会(常会/会期⇒1月18日から6月16日までの150日間の予定)ですべて提出を終えました。以降の署名につきましては、9月末日を目処に老福連事務局までまとめて送付を願います。(別紙に筆数・枚数を必ずご明記ください)なお、10月を過ぎて集まった署名に関しましては、誠に恐れ入りますが、各施設で直接紹介議員のもとへ持参をお願いいたします。方法等は別途お知らせ申し上げます。

～ サマーフェスタ in びわこ (第2回) 実行委員会でのとりくみから ～

ホームページでも紹介のとおり、サマフェスタの実行委員会でも「今回の請願署名にとりくもう!」と目標数値を掲げ、3月以降、会議後に街頭署名などをおこなったり、施設の集約状況を報告しあがりして活動をすすめてきました。今年の実行委員は、現場経験が1年目・2年目の若いコたちがほとんどで、当初3月に「署名活動をみんなでしませんか?」と呼びかけた際には、目を丸くして絶句していました。そんな彼らが、約3ヶ月のがんばりを通して、以下のような感想を語ってくれました。(6月4日・サマフェスタ会議での報告より)

- ◆ 初めての介護職員自身がかかわって取り組んだ署名活動だった。施設内のポスター掲示やニュース発行で呼びかけをおこなって、過去最高の署名数に達することができた。自分たちもこんなに集められるとは思ってなかったのでビックリした。
- ◆ 初めての街頭署名にはおっかなびっくりだったけど、5人に1人くらいでも僕たちの呼びかけに反応してくれたことや、「うちでも介護してるから気持ちわかるよ」と声をかけてもらったときにはすごく嬉しかった。
- ◆ 請願行動で東京に行ったとき(※サマフェスタ実行委員から3名参加)は緊張して後ろから着いていくことで精一杯で、自分から声を出すことはできなかったけど、今度参加するときには、現場で働く職員の一員としてみんなの想いを代弁しないといけない!と思った。今度署名活動をするときはちゃんとスケジュールに合わせて計画を立て、目標数をめざしたい。
- ◆ 上から署名の指示がおりてきて取り組むんじゃなく、直接自分が手渡しをして現場職員にお願いをすることでかなりの数を集めることができた。
- ◆ 初めての署名活動で、これまではこういう取り組みは自分たちとは離れたところでの活動だと思っていたけど、そうじゃないやっつてことがわかった。それと、今までは、法人内の職員が施設間を越えて交流することはなかったけど、この活動を機にきっかけをつくることができた。自分たちの間でこういうことを話題にできることが嬉しかった。
- ◆ お昼ご飯の時間を使って毎日呼びかけをおこなった。『〇〇筆集めるんで協力お願いします!』と依頼していたこともあり、やはり最初に目標を置いてそこに向かって活動することが大事なんやなあとおもった。最後までがんばったけど、めざした数にはあと少し足りなくて、悔しくて事務所まで雄叫びをあげてしまいました…。